

五十嵐ともみと市民ネット

順天堂大学の誘致問題

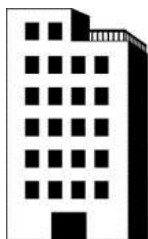
ユーカリが丘駅前の土地に、順天堂大学のスポーツ健康科学部（学生数 870 名）を誘致する計画が、民間企業により進められています。しかしこの件は、次のような問題点があります。

①巨額の税金投入

順天堂大学は佐倉市進出の条件として、新キャンパスの建設費 48 億円（大学側の試算）の半額 **24 億円** を、佐倉市が負担するように求めています。

②市民への説明が一切ない

大学が佐倉市に来ること自体は歓迎すべき話ですが、今回の件が具体的に市民に説明されたことは一切ありません。



③いつの間にか市長選の争点に…

現在、某市長候補が「順天堂大学誘致は、佐倉市に莫大な経済効果をもたらし、人口減少に歯止めをかける」として、市長選の争点とする一大キャンペーンを繰り広げています。現市長もにわかに関心姿勢を示し始めました。しかし、ユーカリが丘地区に順大の一学部を誘致することが、「なぜ佐倉市に莫大な経済効果をもたらすのか、なぜ人口減少の歯止めとなるのか」については具体的な説明がありません。

大学誘致は、志津・ユーカリ地区だけでなく、全市民的な市民参加の元で議論すべきです。

生まれ変わる志津公民館

老朽化した志津公民館と志津出張所を統合し、志津駅近くに新しく複合施設が作られます。

公民館・出張所・児童センター・図書館分館・地域包括支援センター、及び自転車駐車場が含まれ、総建設費は約**11億2000万円**。

地中熱利用や、カフェの設置などが話題を呼んでいます。今年12月にオープン予定です。

どうなる？介護保険

私はほぼ毎議会、介護保険について質問してきました。そのせいもあって佐倉市の基準月額額は **4700 円** で、据え置きです！



《ところが問題も…》

国は消費税 10%増税を延期したことを理由に低所得層への補助を少なくし、その結果、今より保険料が高くなる低所得層が出ています。

消費税は社会保障の充実が目的だったはず。しかし、昨年 8% にアップした増収分 5 兆円のうち、社会保障にはわずか 1 割の 5000 億円しか使われていません。このことが地方自治体を直撃しています。

《佐倉市議の多くは無関心》

残念なことに、今の佐倉市議会には介護保険について無関心な議員がほとんど。

3月議会で「**介護保険料の一部値上げ**」という議案が出されましたが、反対したのは市民ネットの 3 人（五十嵐、伊藤、大野）、富塚、萩原のみ。ほとんどの議員が、内容も吟味せず賛成してしまいました。

五十嵐ともみは提案します！

年金は目減りする一方。これから保険料を払えない低所得の高齢者が激増します。そこで…

市独自の介護保険料や利用料の減免制度の創設を市に求めていきます！

新しい子育て支援制度が始まりました

4月から「子ども子育て支援新制度」が始まり、保育制度や支援策が大幅に変わりました。

何かお困りのことはありませんか？

五十嵐ともみは「子育て支援策」にも力を注いでいます。何でもご相談ください。